

日時：平成 26 年 7 月 19 日（土）

場所：名古屋市立大学医学部研究棟 11 階 講義室 A

浜島信之理事長、瀨瀨敬吾大会長の挨拶の後、若井建志評議員が議長に推薦され、承認された。現在の正会員数 334 名のうち、70 名の出席、118 名の委任状があり、3 分の 1 を満たしていることが確認された。

報告事項

1) 会員の状況（資料 1）

平成 26 年 7 月 14 日の時点で正会員は 334 名、昨年度の同時期（338 名）にくらべ、4 名減。今年度の会費請求を 4 月上旬に郵送したが、7 月 14 日の確認では 26.6%の方が未納。是非郵便局の自動払込の利用をお願いしたい。

2) 平成 25 年度事業報告（資料 2 上段）

理事会を年 3 回開催、12 月には理事会通信を発行した。会費は 3 回請求した。第 59 回学術大会は 7 月 20 日に静岡県掛川市徳育保健センターで開催され、東海公衆衛生雑誌第 1 巻第 1 号を発行した。また、平成 25 年 11 月には東海公衆衛生雑誌第 2 巻第 1 号への論文投稿を募集した。

3) 第 60 回学術大会の開催について

大会事務局の松本光弘様より、学会のメインテーマ、シンポジウムの企画、一般演題数、午前中の参加人数などについて報告があった。

審議事項

1) 平成 25 年度決算報告（資料 3）

当期の収入合計は 1,255,945 円（第 59 回大会事務局からの寄付 170,732 円を含む）であり、支出合計は 865,507 円で 390,438 円の黒字となった。よって昨年度からの繰越金には手をつけず、計 569,414 円を平成 26 年度に繰越した旨が事務局より説明され、小嶋雅代監事より監査の結果、正しく会計が処理されていることが報告された。

2) 平成 26 年度事業計画（資料 2 下段）

例年通り理事会を 3 回開催し、12 月に会員名簿を送付、同じく 12 月に理事会通信を発行し、1 月に役員選挙を行なう旨、事務局より説明があった。

3) 平成 26 年度予算承認（資料 4-1、4-2、6-1,6-2）

例年の実績に基づき、収入は 1,511,411 円、支出については、本年度は名簿作成と役員選挙があることから、これに対する支出を計上して、1,075,000 円とする予算の説明があった。

4) 名誉会員の推薦について

現在の名誉会員は 10 名。これまでに学会の理事長をつとめた 70 歳以上の先生で、現在もなお会員である 2 名の先生（豊嶋英明先生、徳留信寛先生）が新たに名誉会員に推薦された。

5) 平成 27 年度第 61 回学術大会について

第 61 回学術大会は岐阜県の担当であり、理事の松下光子先生より、場所は岐阜県立看護大学、日時については現在検討中との報告があった。

すべての審議事項について一括承認された。